

報道関係 各位

2017年4月5日
公益財団法人日本デザイン振興会

「2017年度グッドデザイン賞」の応募受付を4月5日より開始

「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」への推薦受付も開始

公益財団法人日本デザイン振興会(会長:川上元美)は、主催事業である2017年度グッドデザイン賞の応募受付を4月5日(水)から開始します。今年度、還暦となるグッドデザイン賞は、産業を発展させ暮らしの質を高めるデザインを、身の回りのさまざまな分野から見出し、社会に広めることを目的とする、日本を代表するデザイン賞です。これまでに時代を切り拓き、社会をかたちづくるデザインの数々を生み出してきました。

2017年度グッドデザイン賞の特徴

昨年に引き続き審査委員長に永井一史氏(クリエイティブディレクター/HAKUHODO DESIGN代表取締役社長)を、審査副委員長に柴田文江氏(プロダクトデザイナー/デザインスタジオエス代表)を迎え、国内外の第一線で活躍している約80名による審査委員会を設置し、審査にあたります。今年度は「フォーカス・イシュー」を一層充実させるとともに、その成果を積極的に発信していきます。



GOOD
DESIGN
AWARD
2017



参考: 2016年度 グッドデザイン大賞
世界地図図法 [オーサグラフ世界地図]

3年目を迎える「フォーカス・イシュー」

日本が世界に先がけて向き合う顕著な社会課題や、これから人々のより大きな関心事となって社会を動かすことが予想されるテーマを「フォーカス・イシュー」として以下に定め、いかにデザインのかではたらきかけることができるか、デザインとしてどのような貢献ができるのか、それぞれのフォーカス・イシューを通じて読み解き、デザインから社会に向けた提言として発信していきます。

1. 共生社会の構築
2. 社会基盤の進化
3. ローカリティの育成
4. 安心の創出
5. 学びの充実
6. 働き方の改革
7. 生活価値の発見
8. 先端技術の展開

2015年度に開始以来3年目を迎え、今年度は以下のプロセスを経て社会への発信を強化していきます。

- ・フォーカス・イシュー・ディレクターが、審査を通じた読み解きと発見を行う。
- ・受賞者や他のディレクターなどとのディスカッション、ヒアリングなどを重ねる。
- ・課題に対するデザインの可能性や役割を、ウェブ上など提言として発信する。

賞の種類と受賞プロモーション

グッドデザイン賞は、「グッドデザイン賞」および「グッドデザイン大賞」「グッドデザイン金賞」「グッドデザイン特別賞」で構成されます。グッドデザイン賞受賞対象のうち、特筆して優れた100件は「グッドデザイン・ベスト100」として選出されます。その後、グッドデザイン・ベスト100より「グッドデザイン金賞」「グッドデザイン特別賞」「グッドデザイン大賞候補」が選出され、「グッドデザイン大賞」はグッドデザイン大賞候補の中から決定されます。受賞デザインは11月1日(水)から、東京ミッドタウンを中心に開催する受賞展「グッドデザインエキシビション2017」で全件紹介をされます。また、国内外で開催する展示会や見本市、販売イベントなどでも紹介が随時行われます。さらに、受賞のシンボルである「Gマーク」を使ったPRを行うことができるため、幅広い層に向けた訴求効果が期待できます。

本件への報道関係者のお問い合わせ: 株式会社オズマピーアール 担当: 松林、月田、鈴木

Tel: 03-4531-0214 E-mail: jdp@ozma.co.jp

一般からのお問い合わせ: 公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局

Tel: 03-6743-3777 E-mail: info@g-mark.org

グッドデザイン賞への応募について

- ・応募対象：2018年3月31日までに、ユーザーが購入または利用でき、2017年10月4日の受賞発表日に公表できる、商品・建築・アプリケーション・ソフトウェア・プロジェクト・サービス・システムなどのごと全般。
- ・応募資格：応募対象の事業主体者、およびデザイン事業者。
なお、岩手・宮城・福島各県の各県に事業本拠地を置く応募者については応募費用を免除。
- ・応募方法：グッドデザイン賞ウェブサイトの応募専用ページで必要事項を登録（5月31日（水）登録締切）。
- ・応募に必要な手続きや費用などの詳しい情報、応募のための情報登録は、グッドデザイン賞のウェブサイトをご覧ください。www.g-mark.org

おもなスケジュール

- ・応募受付期間：4月5日（水）～5月31日（水）
- ・受賞発表：10月4日（水）[グッドデザイン賞、ベスト100、大賞候補]
- ・グッドデザイン大賞候補一般投票受付期間：10月5日（木）～10月28日（土）
- ・グッドデザイン大賞・金賞・特別賞発表：11月1日（水）
- ・受賞展「グッドデザインエキシビション2017」：11月1日（水）～11月5日（日）



受賞展「グッドデザインエキシビション2016」

開催概要

- ・主催：公益財団法人日本デザイン振興会
- ・後援：経済産業省／中小企業庁／東京都／日本商工会議所／日本貿易振興機構(JETRO)／国際機関日本アセアンセンター／日本経済新聞社／読売新聞社（一部に後援予定を含む）

グッドデザイン・ロングライフデザイン賞への推薦受付も、4月5日より開始

長年にわたり人々から支持されているデザインを発見し、「私たちの生活を築き、これからもその役割を担い続けて欲しいデザイン」を選ぶ「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」への推薦受付を、4月5日（水）から開始します。今年度は、グッドデザイン賞の審査視点に加えて、革新性／信頼性／普遍性／先導性の審査の視点を設定し、総合的に判断します。また、審査の一環として、この夏には審査対象をグッドデザイン丸の内にて一般公開し、ユーザーからの推薦コメントを受け付けます。

- ・推薦対象：広く使用者や生活者から支持を得ている商品やサービスで、審査がおこなわれる時点で10年以上継続的に提供され、またそれ以降も継続して提供されると想定できるもの。
- ・推薦資格：商品・サービスのユーザー、デザイナー、提供企業など
- ・推薦方法：グッドデザイン賞ウェブサイトの推薦フォームから登録
- ・推薦受付期間：4月5日（水）から6月7日（水）まで
- ・審査対象の一般公開期間：8月3日（木）～9月3日（日） 会場：GOOD DESIGN Marunouchi
- ・受賞発表：10月4日（水）

ASEAN各国のデザインを応援する、「アセアンデザインセレクション」

国際機関日本アセアンセンターの展開する「クリエイティブインダストリー事業」に協力し、2年間にわたり「グッドデザイン・アセアンデザインセレクション」を展開します。アセアン各国のデザイナーや小規模企業の生み出す優れたものやサービスをグッドデザイン賞に選び、日本アセアンセンターとともに、グローバルに紹介していく活動を実施していきます。今年の対象国は、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム、フィリピンの5カ国で、5月から各地にグッドデザイン賞審査委員など専門家を派遣し、活動を開始します。

参考／グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞は1957年に創設された日本を代表するデザイン賞です。身の回りのあらゆるジャンルのものごとをデザインとしてとらえ、評価を行うことが特徴です。商品をはじめ建築、各種のアプリケーションやソフトウェア、デザインを活用したプロジェクトや取り組みに至るまで応募が可能です。さらに、受賞したデザインを、展示や販売企画、メディアとの連携など各種のプロモーションを通じて社会へ広く伝えていることもグッドデザイン賞の特徴です。多くの人々が「よいデザイン」に接し、その意義を実感することができる環境づくりを担っています。グッドデザイン賞は85%もの認知率※を誇り、「よいデザイン」の象徴と「Gマーク」も広く親しまれています。※日本デザイン振興会の2017年度インターネット調査による。

